

第36回福岡県専門学校 体育大会

令和7年9月9日(火)～19日(金)

軟式野球 フットサル バレーボール バスケットボール

卓球 硬式テニス ソフトテニス バドミントン

主催・実施／一般社団法人 福岡県専修学校各種学校協会
後援／福岡県・福岡県教育委員会・福岡市・福岡市教育委員会
粕屋町・粕屋町教育委員会・西日本新聞社・NHK福岡放送局
協力／ナガセケンコー株式会社・株式会社モルテン

目 次

体育委員名簿	1
大会競技委員長・委員名簿	2
大会競技種目・日程・会場	4
軟式野球競技実施要項	5
〃 組合せ表	6
フットサル競技実施要項	7
〃 組合せ表・スケジュール	8
〃 オフィシャル一覧表	9
バレーボール競技実施要項	10
〃 組合せ表（男子・女子）	11
〃 タイムスケジュール	12
バスケットボール競技実施要項	13
〃 組合せ表（男子・女子）	14
〃 スケジュール	15
卓球競技（団体）実施要項	16
卓球競技（個人）実施要項	17
〃 組合せ表（男子・女子）	18
硬式テニス（個人）実施要項	22
〃 組合せ表（男子・女子）	23
〃 タイムスケジュール	24
ソフトテニス（団体）実施要項	25
ソフトテニス（個人）実施要項	26
〃 組合せ表（男子・女子）	27
〃 進行表	30
バドミントン（団体）実施要項	31
バドミントン（個人）実施要項	32
〃 組合せ表（男子・女子）	33
ユニフォーム・ゼッケンについて	36
大会出場校一覧	38
体育大会参加にあたっての注意事項	39

体育委員名簿

役職	担当種目	氏 名	学 校 名
委員長		竹口伸一郎	専門学校麻生工科自動車大学校
委 員	軟式野球	緒方 保	専門学校コンピュータ教育学院
委 員	フットサル	中尾 昭博	学校法人麻生塾
委 員	バレーボール	石橋 大輔	福岡医療専門学校
委 員	バスケットボール	稲吉 貴博	麻生建築&デザイン専門学校
委 員	卓球	花生 義一	専門学校西鉄国際ビジネスカレッジ
委 員	硬式テニス	田中 俊光	福岡医健・スポーツ専門学校
委 員	ソフトテニス	富 隆太郎	麻生医療福祉&保育専門学校
委 員	バドミントン	岩本紗矢香	平岡栄養士専門学校

体育大会競技委員長・委員名簿

大会委員長 竹口 伸一郎

専門学校麻生工科自動車大学校
福岡市博多区東比恵2-8-28
TEL:092-433-0633

担当種目	委員長・委員	氏名	学校名・連絡先
軟式野球	競技委員長	今 紀安	福岡医健・スポーツ専門学校 TEL: 092-262-2119 MAIL: nori311@iken.ac.jp
	委 員	稲富 達郎	麻生建築&デザイン専門学校 TEL: 092-415-2292 MAIL: inadomit@asojuku.ac.jp
	委 員	城戸 克哉	専門学校福岡カレッジ・オブ・ビジネス TEL: 092-741-1120 MAIL: kido@fcb.ac.jp
	委 員	佐藤 利行	専門学校麻生リハビリテーション大学校 TEL: 092-436-6606 MAIL: satotosh@aso.ac.jp
フットサル	競技委員長	水橋 一男	福岡医健・スポーツ専門学校 TEL: 092-262-8620 MAIL: mizuhashi@iken.ac.jp
	委 員	宮原 正人	九州医療スポーツ専門学校 TEL: 093-531-5331 MAIL: m-miyahara@kmsv.ac.jp
	委 員	羽部 信泉	福岡建設専門学校 TEL: 092-651-2516 MAIL: habe@fcc.ac.jp
	委 員	峰岡 哲也	専門学校麻生リハビリテーション大学校 TEL: 092-436-9800 MAIL: mine@asojuku.ac.jp
	委 員	大神 啓裕	福岡医療専門学校 TEL: 092-833-6120 MAIL: t.ogami@jusei.ac.jp
	委 員	大田 成美	福岡外語専門学校 TEL: 092-631-0147 MAIL: n.ota@flc.ac.jp
	委 員	森 沙也香	福岡外語専門学校 TEL: 092-631-0147 MAIL: s.mori@flc.ac.jp
	委 員	西 智也	KCS福岡情報専門学校 TEL: 092-711-0401 MAIL: nishi@kcs-f.ac.jp
バレーボール	競技委員長	藤井 和彦	福岡医療専門学校 TEL: 092-833-6120 MAIL: k.fujii@jusei.ac.jp
	委 員	川上 朱里	福岡医健・スポーツ専門学校 TEL: 092-262-2119 MAIL: kwkm.a@iken.ac.jp
	委 員	刀坂 昌輝	専門学校麻生リハビリテーション大学校 TEL: 092-436-9800 MAIL: k_masaki@asojuku.ac.jp
	委 員	勝山 遥人	学校法人渡邊学園 TEL: 092-512-7978 MAIL: h.katsuyama@ckg.ac.jp
	委 員	寺本 敦司	九州医療スポーツ専門学校 TEL: 093-531-5331 MAIL: a-teramoto@kmsv.ac.jp
	委 員	山中 良太	九州医療スポーツ専門学校 TEL: 093-531-5331 MAIL: ryo-yamanaka@kmsv.ac.jp
	委 員	一岡 浩己	麻生建築&デザイン専門学校 TEL: 092-415-2293 MAIL: ichiokah@asojuku.ac.jp
	委 員	犬丸 実哉子	麻生建築&デザイン専門学校 TEL: 092-415-2048 MAIL: inumaru@asojuku.ac.jp
	委 員	中野 浩志	北九州リハビリテーション学院 TEL: 0930-23-3653 MAIL: nakano@tohaya.ac.jp
	委 員	岩橋 晴佳	学校法人平岡学園 TEL: 0942-72-8881 MAIL: iwahashi-haruka@hiraoka.ac.jp
バスケットボール	競技委員長	朝妻 光枝	福岡医健・スポーツ専門学校 TEL: 092-262-7664 MAIL: sham.rpt@iken.ac.jp
	委 員	山本 拓史	福岡医療専門学校 TEL: 092-833-6120 MAIL: t.yamamoto@jusei.ac.jp
	委 員	畑田 桜	九州医療スポーツ専門学校 TEL: 093-531-5331 MAIL: s-hatada@kmsv.ac.jp
	委 員	清水 圭悟	九州医療スポーツ専門学校 TEL: 093-531-5331 MAIL: k-shimizu@kmsv.ac.jp
	委 員	柿原 聡隆	九州医療スポーツ専門学校 TEL: 093-531-5331 MAIL: t-kakihara@kmsv.ac.jp
	委 員	村田 彩	平岡調理・製菓専門学校 TEL: 0942-83-2739 MAIL: murata-aya@hiraoka.ac.jp
	委 員	嶋田 剛	専門学校福岡カレッジ・オブ・ビジネス TEL: 092-741-1120 MAIL: shimada@fcb.ac.jp

担当種目	委員長・委員	氏名	学校名・連絡先
卓球	競技委員長	田川 裕也	麻生建築&デザイン専門学校 TEL: 092-415-2292 MAIL: y-tagawa@asojuku.ac.jp
	委 員	大峯 浩輝	九州医療スポーツ専門学校 TEL: 093-531-5331 MAIL: h-omine@kmsv.ac.jp
	委 員	峯田 智子	福岡医健・スポーツ専門学校 TEL: 092-262-8664 MAIL: mel@iken.ac.jp
	委 員	仲濱 毅	福岡医療専門学校 TEL: 092-833-6120 MAIL: t.nakahama@jusei.ac.jp
	委 員	高西 敏正	北九州保育福祉専門学校 TEL: 0930-23-3213 MAIL: takanishi@tohaya.ac.jp
	委 員	中隈 達也	KCS福岡情報専門学校 TEL: 092-711-0401 MAIL: nakaguma@kcs-f.ac.jp
硬式テニス	競技委員長	田中 俊光	福岡医健・スポーツ専門学校 TEL: 092-262-7664 MAIL: toshi@iken.ac.jp
	委 員	笠原 沙貴	麻生医療福祉&保育専門学校 TEL: 092-415-2288 MAIL: kasahara@asojuku.ac.jp
	委 員	新地 秀臣	九州医療スポーツ専門学校 TEL: 093-531-5331 MAIL: h-shinchi@kmsv.ac.jp
	委 員	姉川 諒子	福岡医健・スポーツ専門学校 TEL: 092-262-8620 MAIL: anegawa@iken.ac.jp
ソフトテニス	競技委員長	林 賢一	福岡医療専門学校 TEL: 092-833-6120 MAIL: k.hayashi@jusei.ac.jp
	委 員	越智 建太	九州医療スポーツ専門学校 TEL: 093-531-5331 MAIL: k-ochi@kmsv.ac.jp
	委 員	舘川 大輔	福岡医健・スポーツ専門学校 TEL: 092-262-8664 MAIL: tachi@iken.ac.jp
	委 員	岩本 紗矢香	平岡栄養士専門学校 TEL: 0942-72-1115 MAIL: iwamoto-sayaka@hiraoka.ac.jp
バドミントン	競技委員長	柿木 邦友	福岡医療専門学校 TEL: 092-833-6120 MAIL: k.kakinoki@jusei.ac.jp
	委 員	永田 周平	福岡医健・スポーツ専門学校 TEL: 092-262-8664 MAIL: nagata@iken.ac.jp
	委 員	花石 凱	麻生専門学校グループ TEL: 092-415-2290 MAIL: hanaishi@asojuku.ac.jp
	委 員	園田 剛之	専門学校麻生リハビリテーション大学 TEL: 092-436-9800 MAIL: ysonoda@asojuku.ac.jp
	委 員	堀川 和馬	九州医療スポーツ専門学校 TEL: 093-531-5331 MAIL: k-horikawa@kmsv.ac.jp
	委 員	永井 なつき	九州医療スポーツ専門学校 TEL: 093-531-5331 MAIL: n-nagai@kmsv.ac.jp
	委 員	平山 依里	福岡天神医療リハビリ専門学校 TEL: 092-738-7823 MAIL: hirayama@dmr.ac.jp
	委 員	西依 健次	KCS福岡情報専門学校 TEL: 092-711-0401 MAIL: nishiyori@kcs-f.ac.jp

第36回 福岡県専門学校体育大会 日程・会場一覧

1. 開 会 式 競技ごと各会場にて簡素化して実施

2. 開催時期及び会場

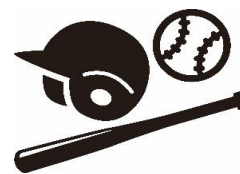
競 技 種 目	開 催 日	会 場
軟 式 野 球	9月17日(水)～19日(金)	香椎浜公園 野球場 福岡市東区香椎浜3-21 Tel 092-672-0301
フ ッ ト サ ル	9月17日(水)～18日(木)	ペナスタ博多 福岡市博多区井相田2-3-3 Tel 092-588-8227
バ レ ー ボ ール	9月17日(水)～18日(木)	福岡市民体育館 福岡市博多区東公園8-2 Tel 092-641-9135
バスケットボール	9月9日(火)～11日(木)	粕屋町総合体育館 糟屋郡粕屋町駕与丁3-2-1 Tel 092-939-5130
卓 球	9月17日(水)	博多体育館 福岡市博多区山王1-9-5 Tel 092-481-0301
硬 式 テ ニ ス	9月18日(木)	博多の森テニス競技場 福岡市博多区東平尾公園1-1-1 Tel 092-611-1544
ソ フ ト テ ニ ス	9月18日(木)～19日(金)	
バ ド ミ ン ト ン	9月17日(水)	中央体育館 福岡市中央区赤坂2-5-5 Tel 092-741-0301

3. 閉 会 式 種目ごと競技終了後各会場にて行う

■第44回九州ブロック専門学校体育大会 佐賀県にて開催

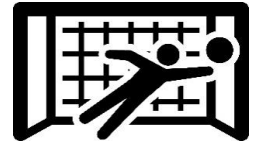
日程：令和7年11月13日(木)～14日(金)

軟式野球競技実施要項



1. 試合方法
 - (1) トーナメント方式とする。
 - (2) 試合は7回終了とするが、1時間40分を超えて次のイニングには進まない。
 - (3) コールドゲームは4回以降7点差とし、雨天および日没時は4回以降で試合成立とする。
 - (4) ボークについては、警告はないものとする。
 - (5) 規定回数および試合時間で勝敗が決しない場合は、特別ルールとしてタイブレークを採用する。(無死満塁で終了時より継続で行う。特別延長は1回。それでも勝敗がつかない場合は抽選(じゃんけん)で勝敗を決定する。)
(方式:前イニングの終了時からの継続とし、無死満塁で実施する。)
 - (6) その他は、当該年度全日本軟式野球連盟制定の競技規則に準ずる。
2. 審判
 - (1) 全試合の審判は競技責任者が別途委嘱する。
3. 参加規程
 - (1) 参加登録は18名までとし、事前にチーム毎に選手登録を行うこと。
 - (2) 出場選手は選手登録者であること。登録外者や他競技との二重登録者を起用した場合、そのチームの出場を停止する。学生証コピー未提出の選手は出場不可。
 - (3) 選手は、スパイク、ユニフォームを着用した者に限る。
 - (4) ユニフォームは、全日本軟式野球連盟規則に準ずる。
また、同一チームは同じユニフォームを着用すること。(揃わない場合は事前申告)
 - (5) 打者および走者はヘルメット、捕手はマスク、プロテクター、レガースを必ず着用する。
 - (6) 試合開始時刻を5分経過してメンバーが揃わないチームは、棄権とみなす。
 - (7) ベンチは、組合せ時の番号が小さいチームを1塁側とする。
 - (8) その他は、監督会議申し合わせ事項による。
4. 試合球
 - (1) 全日本野球連盟公認球「ナガセケンコーボールM号」を使用。大会本部で用意する。
但し、練習球は各自で用意すること。
5. 注意事項
 - (1) 前試合の3回終了時に競技本部にて、チーム主将及び監督(引率の先生)立ち会いのもと先攻・後攻の決定を行う。その際、オーダー表を3部持参すること。
 - (2) 主審および塁審の判定に従うこと。
 - (3) 出場選手の交代は必ず主審に告げること。
 - (4) 試合終了後、両チームで協力をしてグラウンド整備を行うこと。
ボールボーイは両チームで協力して行う。
 - (5) 天候の都合などでルール、組み合わせ及び日程、開始時間、中止を含め一部変更する場合がある。
 - (6) 大会中は禁煙とする。
 - (7) ベンチおよび応援席のゴミ等は各チームで責任を持って持ち帰ること。
備え付けのゴミ箱(自販機)の使用も不可。
 - (8) 参加規程に違反または不都合な行為があった場合は、そのチームの出場を停止する。
 - (9) けが等治療のための救急箱は各チームで用意し各チームにて責任を持つこと、
参加チームは事前に選手の傷害保険に加入しておくこと。
 - (10) 駐車場内でのキャッチボールなどは禁止する。
 - (11) 盗難に十分注意すること。
 - (12) トイレにはトイレットペーパーは常備していないため、各自持参すること。

フットサル競技実施要項



1. 試合方法
 - (1) 抽選会にて組み合わせを決定する。欠席された学校については体育委員に一任する。
 - (2) 試合時間は7分ハーフでタイムアウト無しのランニングタイムで行う。(ハーフタイムは2分間)
 - (3) 試合はリーグ戦方式を原則とするが、参加校数によってはこの限りではない。
 - (4) リーグ戦は勝ち点方式を採用する。(勝ち＝3 引き分け＝1 負け＝0)
勝ち点で並んだ場合は得失点、総得点、当該チーム同士の勝敗の順番で判断する。
いずれも並んだ場合は代表者によるじゃんけんにて勝敗を決する。
 - (5) 試合中に退場処分を受けた者は、その試合と次の試合の出場を停止する。
 - (6) 当大会中、警告を2回受けた者は次の1試合に出場できない。
 - (7) 原則として(公財)日本サッカー協会「フットサル競技規則」に準拠する。
ただし、相手へのスライディング行為は禁止とする。
 - (8) 男子学生の得点は1点、女子学生の得点は2点とする。
 - (9) 女子学生へのファールは原則PKとする。(PKキッカーはファールを受けた女子学生)
2. 審判
 - (1) 審判は審判員が行い、判定・グラウンドルールは審判に一任される。
(女子学生へのファールは厳しくジャッジするものとする)
3. 参加規程
 - (1) 選手の登録は1人1チームとし、複数のチームへの登録は認めない。
 - (2) チーム編成については男子学生のみ、女子学生のみ、男女混合いずれも良いものとする。
 - (3) 当大会への登録選手及び各試合の登録選手は1チーム最大12名までとする。
 - (4) 試合中の交代は無制限とし、交代でベンチへ退いた選手は交代要員となり再びピッチに戻る事が可能。
 - (5) アウトオブプレー、インプレーに関わらず交代可能。ただし、選手が交代ゾーンのラインより外に出るまで、交代者はピッチに入ることはいできない。
 - (6) ゴールキーパーは交代者の誰とでも交代可能。
 - (7) 登録選手確認のために学生証の提示を求めるので、試合当日は学校ごとに学生証のコピーを準備しておくこと。
 - (8) 虚偽登録などの違反行為が発覚した場合、当該チームは0-3の不戦敗とする。
 - (9) 試合開始時間は大会日程の試合時間を厳守し、試合開始時間までにメンバーが3人以上集まらないときは棄権とみなし、対戦相手の不戦勝とする。(3-0)
 - (10) ユニフォームはチーム内同一が望ましいが、ビブスでも可。ただし、パンツ・ソックスはチーム内で同色を着用すること。ゴールキーパーは必ず別色とする。
 - (11) シューズはフットサル用もしくはトレーニングシューズとし、すね当ての着用を義務付ける。
4. 試合球
 - (1) 試合球は「モルテン社製」とし、福専各にて準備する。
5. 注意事項
 - (1) 腕時計やネックレス・ブレスレット・ピアス等のアクセサリ類の着用は禁止する。
また、メガネはスポーツ専用のもの以外は着用しないこと。
 - (2) 学生は審判や競技委員の指示に従い、速やかに行動すること。
 - (3) 学生らしく振る舞うこと。特に応援の学生が来ている学校については選手だけでなく、応援の学生についても責任をもって対処すること。
 - (4) 会場内では禁煙とし、ゴミは各自で持ち帰ること。
 - (5) 不参加等の予定変更時は前日までに事務局と対戦校に連絡すること。
 - (6) けが等の治療のための救急箱は各チームで用意し、各チームにて責任を持つこと。参加チームは事前に傷害保険に加入しておくこと。
 - (7) ベンチ内ではユニフォームを脱ぐかビブスを着用すること。(ビブスは各チームにて用意すること)

フットサル スケジュール

日時：令和7年9月17日(水)・18日(木)
会場：ペナスタ博多(福岡市博多区井相田2-3-3)
開会式：9月17日(水)09:30～ ※対象：全チーム
集合時間：9月17日(水)9:15、9月18日(木)9:15

9月17日(水)

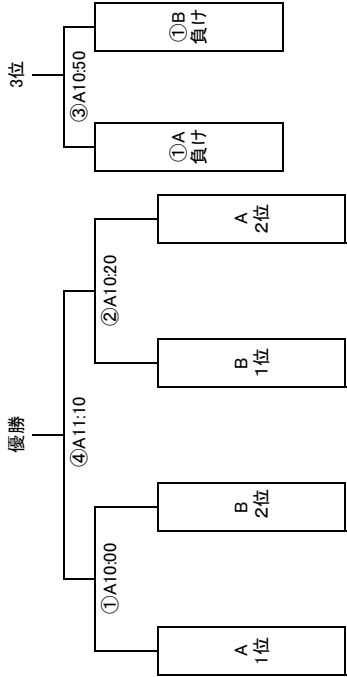
A	a	b	c	d	e	順位
a						
b						
c						
d						
e						

9月17日(水)

B	f	g	h	i	j	順位
f						
g						
h						
i						
j						

時間		Aコート(駐車場側)			Bコート		
		学校名	vs	学校名	vs	学校名	学校名
10:00	a	福岡医療専門学校	vs b	専)西鉄国際ビジネスカレッジ	vs f	福岡建設専門学校	九州医療スポーツ専門学校
10:20	c	福岡外語専門学校	vs d	福岡ECO動物海洋専門学校	vs h	福岡医療・スポーツ専門学校	KGS福岡情報専門学校
10:40	e	専)福岡カレッジ・オブ・ビジネス	vs a	福岡医療専門学校	vs j	専)麻生リハビリテーション大学校	福岡建設専門学校
11:00	b	専)西鉄国際ビジネスカレッジ	vs c	福岡外語専門学校	vs g	九州医療スポーツ専門学校	福岡医療・スポーツ専門学校
11:20	d	福岡ECO動物海洋専門学校	vs e	専)福岡カレッジ・オブ・ビジネス	vs i	KGS福岡情報専門学校	専)麻生リハビリテーション大学校
11:40	休憩						
12:00	a	福岡医療専門学校	vs c	福岡外語専門学校	vs f	福岡建設専門学校	福岡医療・スポーツ専門学校
12:20	b	専)西鉄国際ビジネスカレッジ	vs d	福岡ECO動物海洋専門学校	vs g	九州医療スポーツ専門学校	九州医療情報専門学校
12:40	c	福岡外語専門学校	vs e	専)福岡カレッジ・オブ・ビジネス	vs h	福岡医療・スポーツ専門学校	専)麻生リハビリテーション大学校
13:00	d	福岡ECO動物海洋専門学校	vs a	福岡医療専門学校	vs i	KGS福岡情報専門学校	福岡建設専門学校
13:20	b	専)西鉄国際ビジネスカレッジ	vs e	専)福岡カレッジ・オブ・ビジネス	vs g	九州医療スポーツ専門学校	専)麻生リハビリテーション大学校
13:40			vs		vs		

9月18日(木)

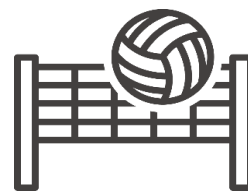


時間	Aコート(駐車場側)					
	学校名	vs	学校名			
①10:00	A	vs	B			
②10:20	C	vs	D			
	休憩					
②10:50	3位決定戦					
③11:10	決勝戦					

フットサル オフィシャル

時間	試合			オフィシャル		
	学校名	vs	学校名	学校名	学校名	学校名
10:00	a 福岡医療専門学校	vs	b 専)西鉄国際ビジネスカレッジ	c 福岡外語専門学校		
	f 福岡建設専門学校	vs	g 九州医療スポーツ専門学校	j 専)麻生リハビリテーション専門学校		
10:20	c 福岡外語専門学校	vs	d 福岡ECO動物海洋専門学校	b 専)西鉄国際ビジネスカレッジ		
	h 福岡医療・スポーツ専門学校	vs	i KCS福岡情報専門学校	g 九州医療スポーツ専門学校		
10:40	e 専)福岡カレッジ・オブ・ビジネス	vs	a 福岡医療専門学校	d 福岡ECO動物海洋専門学校		
	j 専)麻生リハビリテーション専門学校	vs	f 福岡建設専門学校	i KCS福岡情報専門学校		
11:00	b 専)西鉄国際ビジネスカレッジ	vs	c 福岡外語専門学校	a 福岡医療専門学校		
	g 九州医療スポーツ専門学校	vs	h 福岡医療・スポーツ専門学校	f 福岡建設専門学校		
11:20	d 福岡ECO動物海洋専門学校	vs	e 専)福岡カレッジ・オブ・ビジネス	c 福岡外語専門学校		
	i KCS福岡情報専門学校	vs	j 専)麻生リハビリテーション専門学校	h 福岡医療・スポーツ専門学校		
12:00	a 福岡医療専門学校	vs	c 福岡外語専門学校	e 専)福岡カレッジ・オブ・ビジネス		
	f 福岡建設専門学校	vs	h 福岡医療・スポーツ専門学校	b 専)西鉄国際ビジネスカレッジ		
12:20	b 専)西鉄国際ビジネスカレッジ	vs	d 福岡ECO動物海洋専門学校	j 専)麻生リハビリテーション専門学校		
	g 九州医療スポーツ専門学校	vs	i KCS福岡情報専門学校	a 福岡医療専門学校		
12:40	c 福岡外語専門学校	vs	e 専)福岡カレッジ・オブ・ビジネス	g 九州医療スポーツ専門学校		
	h 福岡医療・スポーツ専門学校	vs	j 専)麻生リハビリテーション専門学校	f 福岡建設専門学校		
13:00	d 福岡ECO動物海洋専門学校	vs	a 福岡医療専門学校	d 福岡ECO動物海洋専門学校		
	i KCS福岡情報専門学校	vs	f 福岡建設専門学校	i KCS福岡情報専門学校		
13:20	b 専)西鉄国際ビジネスカレッジ	vs	e 専)福岡カレッジ・オブ・ビジネス	b 専)西鉄国際ビジネスカレッジ		
	g 九州医療スポーツ専門学校	vs	j 専)麻生リハビリテーション専門学校	h 福岡医療・スポーツ専門学校		
13:40		vs				
		vs				

バレーボール競技実施要項

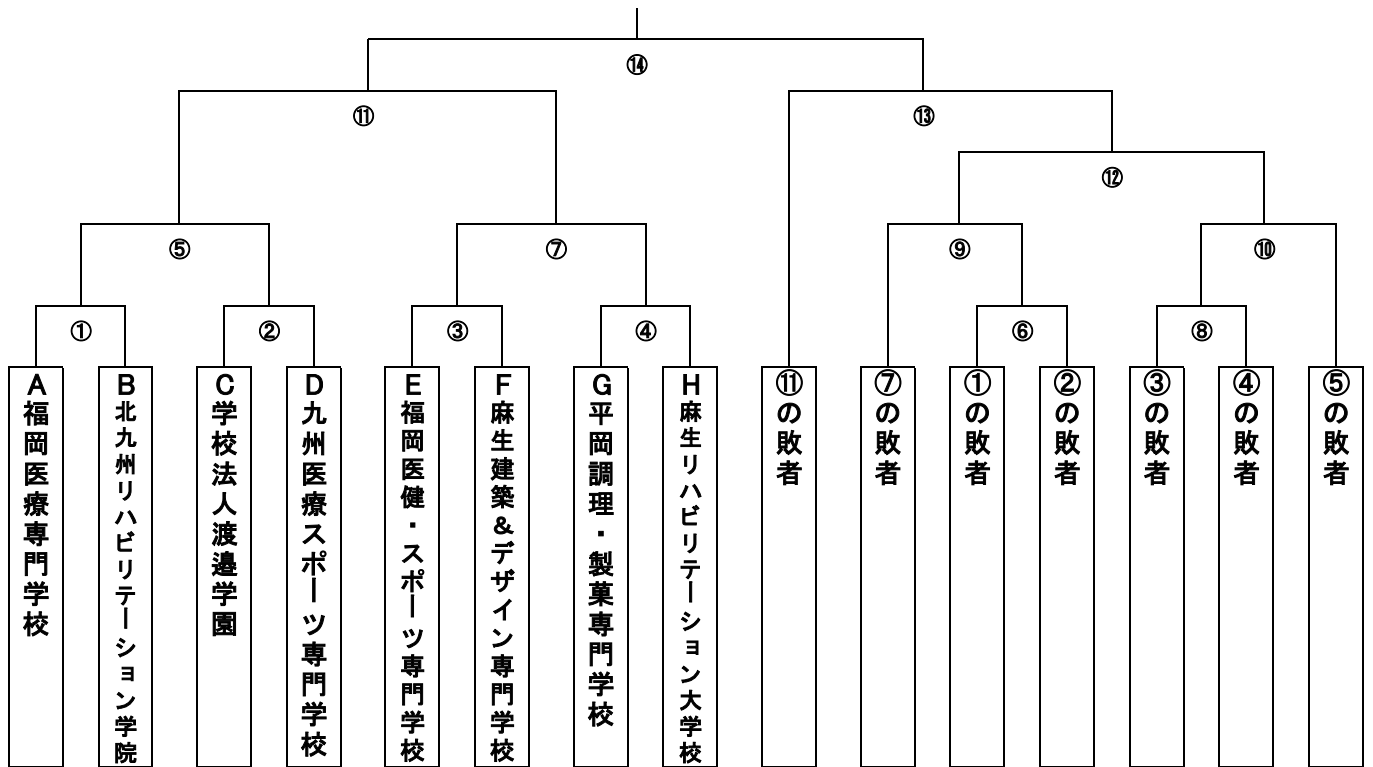


1. 試合方法
 - (1) トーナメント方式とする。
 - (2) 試合は1・2セット目が25点、3セット目が15点のラリーポイント制の3セットマッチ(2セット先取)とする。
 - (3) ネットの高さは、男子2.43m、女子2.24mとする。
 - (4) その他は、当該年度日本バレーボール協会(JVA)制定の6人制競技規則に準ずる。
2. 審判
 - (1) 審判(主審・副審)は、競技委員長が別途委嘱する。
 - (2) ラインズマン等の補助員は、競技委員長の指定したチームで行う。
なお、補助員はラインズマン4名、得点係2名、記録員2名とする。
 - (3) 試合終了後、記録員は速やかに結果を大会本部へ報告すること。
3. 参加規程
 - (1) チーム編成は、部長・監督・コーチ・マネージャー・トレーナー各1名と、選手14名(14名となる場合はその中にリベロ2名を必ず含む)の計19名以内とする。
これ以外の人は、ベンチ及びコートに試合中は入ることができない。
監督・コーチ・マネージャーは、左胸部に既定のマークを付けること。
 - (2) 出場選手は、選手登録した者であること。それ以外の者を起用(ベンチ入りを含む)したり、二重登録をしたチームは失格とする。
 - (3) 選手は、統一されたユニフォームまたは運動服を着用し、胸と背にゼッケン(20cm×20cm)を付けること。ゼッケンは上段に学校名(略称可)を、下段に番号(数字の幅は2cm以上の太字)を明記すること。
 - (4) 主将は、胸の番号の下にキャプテンマークを付けること。
 - (5) リベロプレーヤーは、濃淡のはっきりと分かるユニフォーム又はビブスを着用すること。
 - (6) 選手は、競技用シューズまたは体育館シューズを履くこと。
 - (7) 試合開始予定時刻を経過しても選手が揃わない場合は棄権とみなす。
 - (8) 試合中、選手のピアス等のアクセサリー類着用は禁止する。
 - (9) その他は、監督者会議申し合わせ事項による。
4. 試合球 molten社製JVA検定球5号を使用し、大会本部で用意する。
5. 注意事項
 - (1) 大会期間中の選手の喫煙は禁止とする。
 - (2) ラインアップシートは、試合開始前に大会本部へ提出すること。
 - (3) 審判員の判定には素直に従い、フェアプレーを心掛けること。
 - (4) ベンチおよび応援席のゴミ等は各チームで責任をもって持ち帰ること。
 - (5) 貴重品の管理は、各自・各チームで責任をもって管理すること。
 - (6) カメラマンによる撮影は試合に支障をきたさない限りで可能だが、試合中のカメラのフラッシュは禁止とする。
 - (7) けが等の治療のための救急箱は各チームで用意し、参加チームは事前に選手の傷害保険に加入しておくこと。

バレーボール(男子)

◆男子トーナメント◆

Aコート

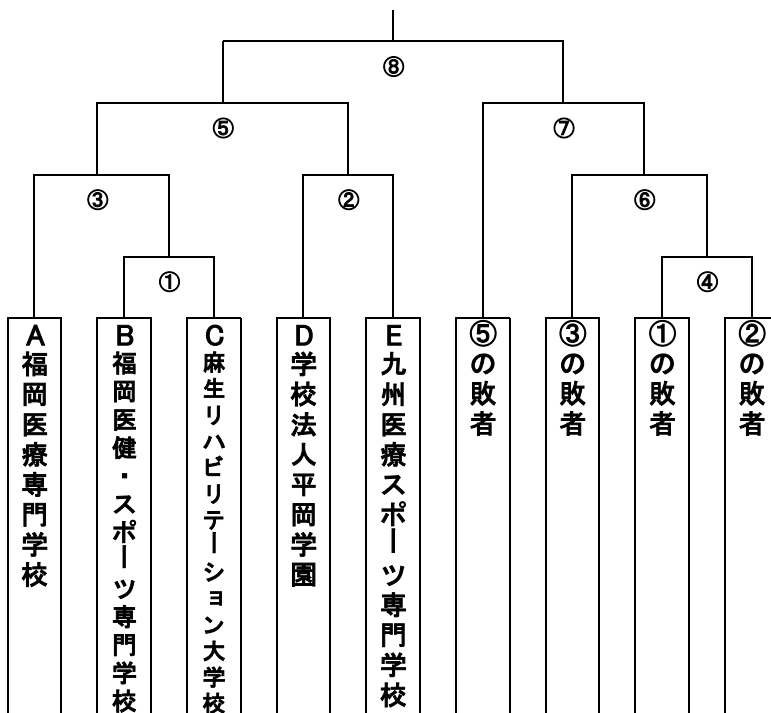


敗者復活トーナメント

バレーボール(女子)

◆女子トーナメント◆

Cコート



敗者復活トーナメント

バレーボール男女 タイムスケジュール

◆9月17日（水）

※全チーム9:00集合。コート設営を行いますので、ご協力をお願いします。

※9:30より開会式行いますので、全チームフロアに集合してください。

※開会式終了後に監督、キャプテンがメンバー表を提出してください。

※試合開始時間は進行状況などにより変更されることがありますのでご了承ください。

※青色が男子、黄色が女子の試合です。第5試合以降はA・Cコートで男子の試合を行います。

	開始	Aコート(男子)	審判	Bコート	審判	Cコート(女子)	審判
第1試合	10:00	福岡医療×北九リハ	渡邊学園・九州医大			福岡医大×麻生リハ	平岡学園・九州医大
第2試合	11:00	渡邊学園×九州医大	福岡医大・麻生建大			平岡学園×九州医大	福岡医療・①の勝者
第3試合	12:00	福岡医大×麻生建大	平岡調理・麻生リハ			福岡医療×①の勝者	④出場チーム
第4試合	13:00	平岡調理×麻生リハ	福岡医療・北九リハ			④	⑤出場チーム
第5試合	14:00	⑤	⑦出場チーム			⑥	⑧出場チーム
第6試合	15:00	⑦	⑤出場チーム			⑧	⑥出場チーム
第7試合	16:00	⑨	⑤勝者・⑥敗者			⑩	⑦勝者・⑧敗者

◆9月18日（木）

※全チーム9:30集合。監督、キャプテンがメンバー表を提出してください。

※試合開始時間は進行状況などにより変更されることがありますのでご了承ください。

※決勝終了後コート撤去、モップがけを行いますのでご協力ください。

	開始	Aコート(男子)	審判	Bコート	審判	Cコート(女子)	審判
第1試合	10:00	⑪	⑫出場チーム			⑤	⑥出場チーム
第2試合	11:00	⑫	⑪出場チーム			⑥	⑤出場チーム
第3試合	12:00	⑬	⑪勝者・⑫敗者			⑦	⑤勝者・⑥敗者
第4試合	13:30					⑧	⑥敗者・⑦敗者
第5試合	14:30	⑭	⑫敗者・⑬敗者				
閉会式・表彰式			最終日の参加チームは必ず出席してください				

バスケットボール競技実施要項



1. 試合方法
 - (1) 男女共にトーナメント方式とする。(参加チームの数によってはリーグ戦も検討)
 - (2) 4クォーター制とし、各10分、インターバル2分、ハーフタイム10分とする。
 - (3) その他は当該年度、日本バスケットボール協会(JBA)制定の競技規則に準ずる。
 - (4) コートは、新しいラインのコートを使用し、競技ルールも新ルールとする。
2. 審判
 - (1) 審判は競技委員長が別途委嘱する。
 - (2) 試合当日、第1試合のオフィシャル・得点係・フロアー係は、第3試合の両チームより各4名ずつ出すこと。試合時間になってもオフィシャルが集まらない場合はチームを失格とする場合もある。2試合目以降は、前試合の敗者チームよりオフィシャル4名・得点係2名、フロアー係2名の合計8名を出すこと。ただし敗者チームで8名そろわない場合は勝者チームが協力する。
 - (3) 各日、1試合目のオフィシャルは(2)の通り、第3試合の両チームより各4名ずつ出す。
 - (4) オフィシャルについては試合開始10分前には着席すること。
3. 参加規程
 - (1) 大会当日の試合開始予定時間1時間30分前までに、メンバー表と学生証のコピーを本部席に提出すること。また、怪我防止のため爪のチェックを行います。
 - (2) 大会当日の試合開始予定時間30分前までに、メンバー表とオフィシャル及び対戦チームにそれぞれ1部ずつ提出し、選手全員が本部にて選手チェックを受けること。
 - (3) チーム構成は、選手15名の他、監督・コーチ・トレーナー・マネージャー等、計20名以内とし、全員メンバー表に記入すること。メンバー表に書かれていない者はベンチに入ることができない。ただし、監督・コーチについては職員であり、試合時にはどちらかがベンチに入ること。
 - (4) 同じ学校同士であっても試合に出場している選手は、マネージャー等を含め他チームのベンチに入することを禁止する。
 - (5) 出場選手は、そのチームの学校の学生であること。それ以外の者を起用(ベンチ入りを含む)したり、二重登録などの不正出場をしたチームは、出場停止され失格となる。
 - (6) 服装は揃いのユニフォームもしくはビブスの濃淡2着を用意し、背番号は0番から2桁の番号であれば認める。試合当日、いずれかを用意していないチームは失格とする場合もある。
 - (7) ユニフォーム及びビブスが登録学生数の数不足しているチームはユニフォーム及びビブスの人数を登録人数とする。
 - (8) 試合によってユニフォーム及びビブスを変更させる場合は選手登録を必要とするが、大会期間を通して選手登録した同じ番号のユニフォーム及びビブスの着用とする
 - (9) ユニホーム規定の改定に伴い、パンツの長さはひざ上までとする。
 - (10) 新ルールにより、選手の身に付けるものは同一単色もしくは無地とするのが望ましい。ソックスなどの製造メーカーについては、移行期間として現段階で揃える必要はない。
 - (11) ベンチは抽選番号の若いチームがオフィシャルに向かって右側とし、ユニフォームの色は淡色、左側のチームが濃色とする。
 - (12) 出場選手は、学生証を常に携帯し、監督又はキャプテンは出場選手全員の学生証のコピーを持参しておくこと。
4. 試合球
 - (1) 男子は、Molten社製JBA検定球7号天然革、女子は、同社製同検定球6号天然革を使用し、黒マジックでチーム名を明記した試合球を1球用意すること。その他練習球は、各自で用意すること。
5. 注意事項
 - (1) 競技期間中は全て禁煙とする。
 - (2) 屋外に出る際は、必ず屋外用の履物に履き替えること。
バスケットシューズ等の屋内の履物のまま、屋外に出ることは厳禁とする。
 - (3) ベンチおよび応援席のごみ等は、各チームで責任をもって持ち帰ること。
 - (4) 試合開始予定時刻を5分経過しても選手が揃わないチームは棄権と見なし、不戦敗とする。
 - (5) 審判の判定に従い、質問はキャプテンを通して申し出ること。
 - (6) 観客の応援は自チームベンチ側の応援席からのみとし、ベンチ上や相手チームのベンチ上からの応援を禁止する。
 - (7) けが等の治療のための救急箱は各チームで用意し、参加チームは事前に選手の傷害保険に加入しておくこと。
 - (8) 大会駐車スペースには限りがあるため、参加選手および応援については公共交通機関を利用すること。

試合スケジュール

9月9日

	Aコート	Bコート	Cコート(サブ)
9時00分～10時00分	会場設営・選手チェック(第1試合・第2試合)		
10時00分～10時30分	開会式		
11時00分～12時30分	九州医療ー麻生情報 1	麻生工科ー福岡カレッジ 2	福岡医健ー福岡医療 ①
	麻生建築(女子)	福岡医療	九州医療(女子)
12時40分～14時10分	平岡調理ー福岡医健 3	麻生建築ーKCS福岡情報 4	福岡医療ー麻生リハビリ 5
	北九州リハビリ	福岡医療(女子)	麻生工科
14時20分～15時50分	麻生情報ー麻生工科 6	福岡カレッジー九州医療 7	九州医療ー麻生建築 ②
	福岡医健	麻生建築	KCS福岡情報
16時00分～17時30分	KCS福岡情報ー平岡調理 8	福岡医健ー麻生建築 9	麻生リハビリー北九州リハビリ 10
	麻生情報	九州医療	福岡カレッジ
17時40分～19時10分	麻生建築ー福岡医健 ③	福岡医療ー九州医療 ④	
	平岡調理	麻生リハビリ	

9月10日

	Aコート	Bコート	Cコート(サブ)
10時00分～11時30分	九州医療ー麻生工科 11	麻生情報ー福岡カレッジ 12	福岡医療ー北九州リハビリ 13
	福岡医健(女子)	福岡医療	麻生リハビリ
12時00分～13時30分	福岡医健ーKCS福岡情報 14	平岡調理ー麻生建築 15	
	九州医療	麻生情報	
14時00分～15時30分	福岡医健ー九州医療 ⑤	福岡医療ー麻生建築 ⑥	
	麻生建築	福岡医健	
	決勝トーナメント		
16時30分～18時00分	16	17	
	Aグループ1位通過	Bグループ1位通過	

※TO不足の場合はCリーグ3位校が入る

9月11日

	Aコート	Bコート	Cコート(サブ)
10時00分～11時30分	男子準決勝 18	男子準決勝 19	
	女子予選3位	女子予選4位	
12時00分～13時30分	女子決勝 21	女子3位決定 20	
	男子3位決定(兼)	男子3位決定(兼)	
14時00分～15時30分	男子決勝 22	男子3位決定 23	
	女子1位	女子2位	
14時35分	閉会式		
15時00分	片付け・見回り・退館		

卓球競技(団体)実施要項



1. 試合方法
 - (1) 男女共国体方式3名とする。
 - (2) 4シングルと1ダブルスの5マッチ(試合)を行い、3マッチ先取したチームを勝ちとする。
試合順はシングル、シングル、ダブルス、シングル、シングルとする。

試合順	1	2	3	4	5
(ABC)	A	B	BC	A	C
(XYZ)	X	Y	XZ	Y	Z

※A、Yはシングルのみ(例: 一番強い選手を充てることが多い)

※(ABC)(XYZ)はジャンケンで決める
 - (3) 1マッチ(試合)は1ゲーム11点のゲームマッチにより3ゲームを先取したチームを勝ちとする。
 - (4) その他は当該年度の日本卓球協会(JTTA)制定の競技規則に準ずる。
2. 審判
 - (1) 競技責任者が割り当てする。
3. 参加規程
 - (1) 出場選手は選手登録者であること。登録外者や他競技との二重登録者を起用した場合は、そのチームの出場を停止し、失格とする。
 - (2) 選手は、競技用シューズまたは体育館用運動靴を履き、背部にゼッケン(20cm×20cm)を付けたユニホームまたは運動服を着用した者に限る。

※ユニフォームは白上衣着用を禁止。どうしても白を取り入れたい場合、袖のみ可。

※ゼッケンには、上段に学校名(略称可)、下段には氏名を明記すること。
 - (3) 試合開始時刻は、前試合終了5分後とし、さらに5分経過しても試合会場(コート)に来ない選手は棄権とみなす。
 - (4) その他は監督会議申し合わせ事項による。
4. 試合球
 - (1) Nittakuプラボール(3スター)を使用。大会本部が用意する。
但し練習球は各自で用意すること。
5. 注意事項
 - (1) ラケットの両面にラバーを張る場合は異色にし、はみ出るラバーは2mm以内とする。
 - (2) 参加規程に違反し、または不都合な行為があった場合は、そのチームの出場を停止し、失格とする。
 - (3) 競技中の事故については、主催者側にて応急処置を行うが、その後の処置は各チームにて責任を持つこと。
 - (4) けが等の治療のための救急箱は各チームで用意し、参加チームは事前に選手の傷害保険に加入しておくこと。
 - (5) 競技が終わった学校も最後まで残ること。(団体戦のみ)
 - (6) ベンチおよび応援席のごみ等は各チームで責任をもって持ち帰ること。
 - (7) 大会中は禁煙とする。

卓球競技(個人)実施要項



1. 試合方法
 - (1) 男女共トーナメントとする。
 - (2) 1マッチ(試合)は、1ゲーム11点の5ゲームマッチにより3ゲーム先取した者を勝ちとする。
 - (3) その他は当該年度の日本卓球協会(JTTA)制定の競技規則に準ずる。
2. 審判
 - (1) 競技責任者が割り当てる。
3. 参加規程
 - (1) 出場選手は選手登録者であること。登録外者や他競技との二重登録者を起用した場合は、そのチームの出場を停止し、失格とする。
 - (2) 選手は、競技用シューズまたは体育館用運動靴を履き、背部にゼッケン(20cm×20cm)を付けたユニホームまたは運動服を着用した者に限る。
※ユニフォームは白上衣着用を禁止。どうしても白を取り入れたい場合、袖のみ可。
※ゼッケンには、上段に学校名(略称可)、下段には氏名を明記すること。
 - (3) 試合開始時刻は、前試合終了5分後とし、さらに5分経過しても試合会場(コート)に来ない選手は棄権とみなす。
 - (4) その他は監督会議申し合わせ事項による。
4. 試合球
 - (1) Nittakuプラボール(3スター)を使用。
大会本部が用意する。但し練習球は各自で用意すること。
5. 注意事項
 - (1) ラケットの両面にラバーを張る場合は異色にしなければならない。
 - (2) 参加規程に違反し、または不都合な行為があった場合は、そのチームの出場を停止し、失格とする。
 - (3) 競技中の事故については、主催者側にて応急処置を行うが、その後の処置は各チームにて責任を持つこと。
 - (4) けが等の治療のための救急箱は各チームで用意し、参加チームは事前に選手の傷害保険に加入しておくこと。
 - (5) ベンチおよび応援席のごみ等は各チームで責任をもって持ち帰ること。
 - (6) 大会中は禁煙とする。

卓球男子(団体)

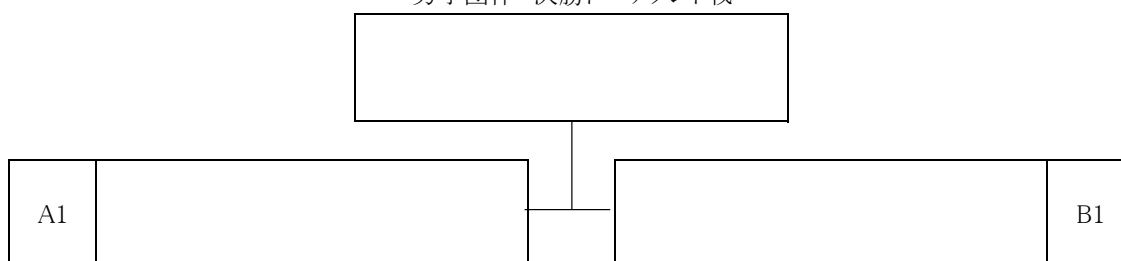
日時: 9月17日(水)9:00開場 9:30開会式

会場: 博多体育館

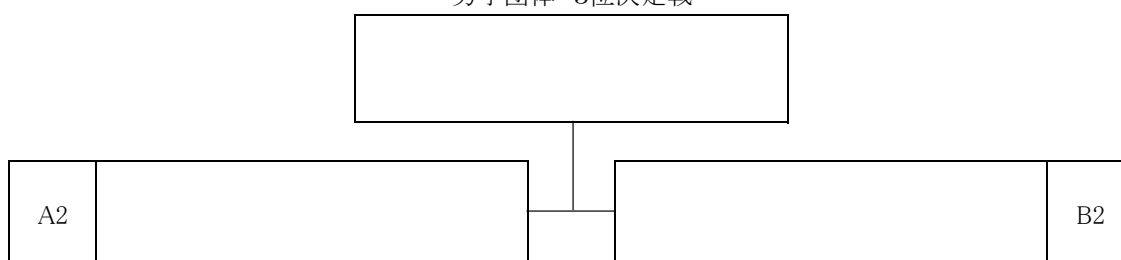
Aパート	麻生建築&デザイン	福岡医療	麻生外語観光&ブライダル	得点	順位
麻生建築&デザイン専門学校					
福岡医療専門学校					
麻生外語観光&ブライダル専門学校					

Bパート	麻生情報ビジネス	滋慶学園	西鉄国際ビジネス	得点	順位
麻生情報ビジネス専門学校					
学校法人滋慶学園					
専門学校西鉄国際ビジネスカレッジ					

男子団体 決勝トーナメント戦



男子団体 3位決定戦



卓球女子(団体)

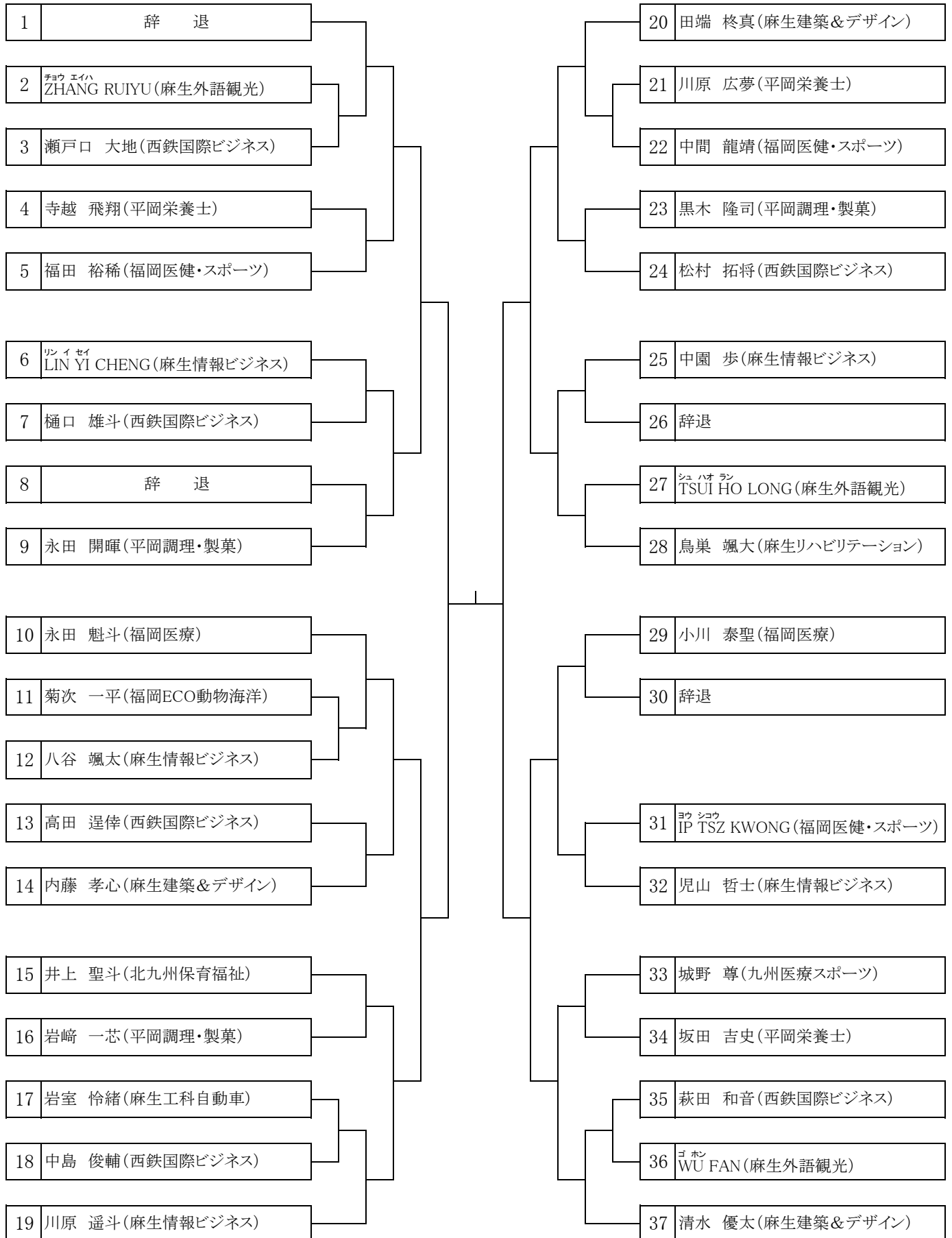
日時： 9月17日(水)9:00開場 9:30開会式

会場： 博多体育館

	西鉄国際ビジネス	麻生建築&デザイン	KSC福岡情報	得点	順位
専門学校西鉄国際ビジネスカレッジ					
麻生建築&デザイン専門学校					
KCS福岡情報専門学校					

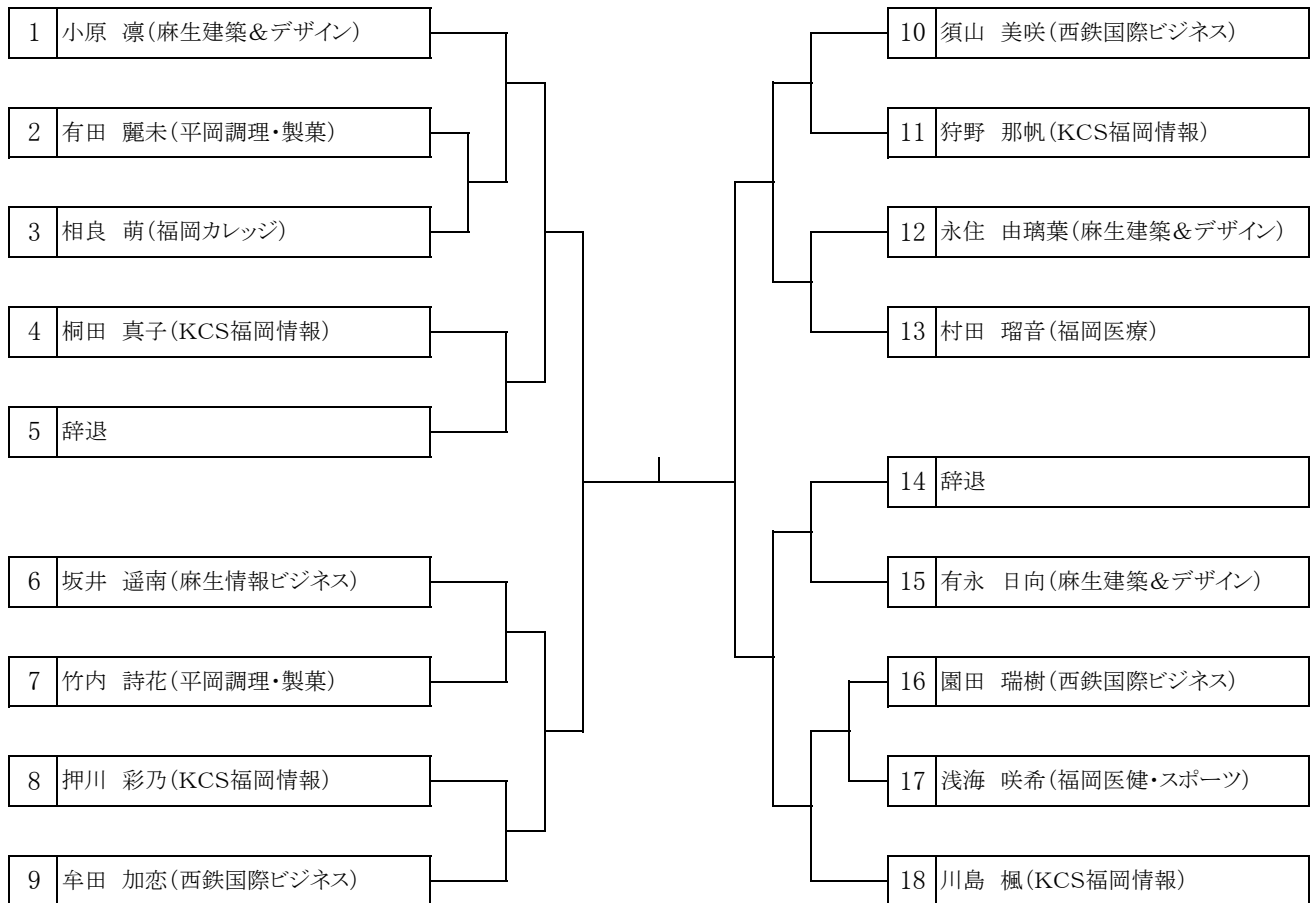
卓球男子(個人)

日時:9月17日(水)9:00開場 9:30開会式
会場:博多体育館



卓球女子(個人)

日時:9月17日(水)9:00開場 9:30開会式
会場:博多体育館

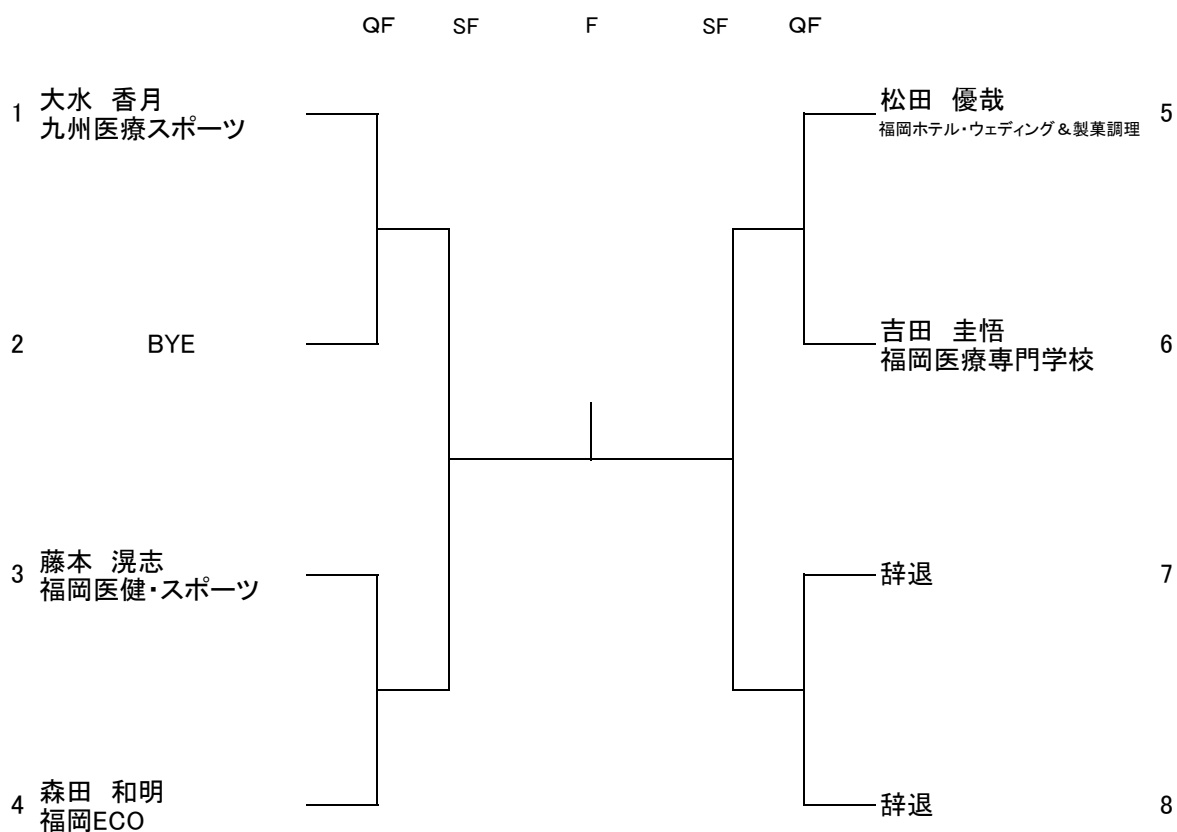


硬式テニス競技(個人)実施要項



1. 試合方法
 - (1) 男子シングルス、トーナメント方式、女子シングルス、総当たり戦方式とする。
 - (2) それぞれ、6ゲーム先取、ノーアドバンテージ方式とする。
(SFより1セットマッチとする。6－6の場合は7ポイントタイブレークを行う。)
 - (3) その他は当該年度日本テニス協会制定の競技規則に準ずる。
2. 審判
 - (1) 基本的に個人戦はセルフジャッジで行う。
 - (2) 試合が終わるごとに結果を競技本部に届けること。
 - (3) 各コートにロービングアンパイアがいるので、何かあったらアンパイアに届け出ること。
3. 参加規程
 - (1) 出場選手は選手登録者であること。登録外者や他競技との二重登録者を起用した場合は、そのチームの出場を停止し、失格とする。
 - (2) 選手は競技用シューズを履き、背部にゼッケン(20cm×20cm)をつけたユニフォームまたは運動服を着用した者に限る。
※ゼッケンは上段に学校名(略称可)を、下段に個人名を明記すること。
※ゼッケンがない選手は出場できない。
 - (3) ラケットは硬式テニス専用のものを各自用意すること。
 - (4) 試合開始時刻は前試合終了5分後とし、さらに5分経過しても試合会場に来ない選手は棄権とみなす。
 - (5) その他は監督会議申し合わせ事項による。
4. 試合球
 - (1) 各メーカーの公認球を使用。
※大会本部が用意する。但し、練習球は各自で用意すること。
5. 注意事項
 - (1) 8:30受付 8:45監督会議とする。(詳細は、監督者会議でスケジュールを伝える)
 - (2) 試合進行上、選手は常にテニスコート周辺にて待機しておくこと。
 - (3) 試合を行う選手以外はテニスコート内の立ち入りを禁止する。
 - (4) 大会運営の都合等でルール、組み合わせおよび日程を、中止を含め一部変更する場合がある。
 - (5) 参加規程に違反、または不都合な行為があった場合は、そのチームの出場を停止し、失格とする。
 - (6) 全試合とも試合終了後はコート整備を行い、ゴミ等は各チームで責任をもって持ち帰ること。
 - (7) 大会中は禁煙とする。
 - (8) けが等の治療のために救急箱は各チームで用意し、参加チームは事前に選手の傷害保険に加入しておくこと。

硬式テニス個人(男子)



* ノードバンテージ1セットマッチでおこないます。6-6の場合は、7ポイントタイブレークを行います
* 試合進行は、すべてオーダーオブプレーにより行ないます。必ず、本人がボードを確認するようにして下さい。

硬式テニス個人(女子)

	氏名・学校	1	2	3
1	梶村 明花 福岡医健・スポーツ			
2	中原 陽里 平岡栄養士専門学校			
3	高田 茉奈 平岡調理・製菓専門学校			

* ノードバンテージ1セットマッチでおこないます。6-6の場合は、7ポイントタイブレークを行います

令和7年度 福岡県専門学校体育大会 硬式テニス競技

日 程

9月18日(木)	受付8:30 監督・キャプテン会議 8:45 開会式 9:00 個人戦 9:30～
----------	---

テニスタイムスケジュール 個人戦

	1	2	3
	テニス	テニス	テニス
9:30～	男子 個人 QF	男子 個人 QF	女子 個人
	男子 個人 QF	男子 個人 SF	女子 個人
	男子 個人 SF		女子 個人
	男子 個人 F		

*コートは変更になる場合があります

*タイムスケジュールはあくまで予定です。当日はオーダーオブプレーにより進行します。
選手は必ず、ボードを見てから試合に入るようにしてください。コート番号が変更になる
場合がありますので、必ず確認してから、試合に入るようにしてください。

ソフトテニス競技(団体)実施要項



1. 試合方法
 - (1) 男女ともリーグ及びトーナメント方式で行う。
 - (2) 決勝トーナメントにおいては2点先取とする。
 - (3) 試合は、3位決定戦を行う。
 - (4) その他、現行の日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブックに準ずる。
2. 審判
 - (1) 相互審判とする。
 - (2) 対戦終了後、勝者チームは対戦結果を競技本部に持ってくること。
3. 参加規程
 - (1) チーム編成は、監督1名、選手6名以上8名以内の選手登録をすること。
登録以外者及び他競技との二重登録者の出場を禁ずる。出場をした場合は、失格とする。
※1 選手が4名以上でも参加することが出来る。但し、3番目を棄権とすること。
※2 選手は審判ができるものとする
 - (2) 選手は日本ソフト連盟既定のユニフォームを着用し背部にはゼッケン(B5横サイズ)を付けること。
 - (3) ゼッケンはB5横サイズを基準とし上段に県名、中段に個人名、下段に学校名(略称可)を明記すること。
※日本ソフトテニス連盟ゼッケン規定参照
 - (4) 選手はテニス競技用シューズを履くこと。
 - (5) ラケットはソフトテニス連盟公認のラケットを使用すること。
 - (6) 試合開始予定時刻(前試合終了後10分)を経過してもメンバーが揃わないチームは、棄権とみなす。
 - (7) その他は、監督会議申し合わせ事項による。
4. 試合球
 - (1) JSTA公認球(ケンコーボール)を使用し大会本部が用意する。
5. 注意事項
 - (1) 大会運営の都合等でルール・組合せ・日程中止を含め一部変更する場合がある。
 - (2) 試合進行上、選手は常にテニスコート周辺に待機すること。試合開始時間は、開会式終了後指定する。
以後は前試合終了10分後とする。
さらに10分経過しても対戦チームが試合コートに入らない場合は棄権とみなす。
 - (3) 団体戦のオーダー票は2部作成し、1部は試合前に本部に提出、1部は挨拶の後に対戦相手に渡すこと。
 - (4) 試合を行うチームの監督・登録選手以外は試合コート内に入らないこと。
注)ここでの登録選手とは参加選手申込の際に提出した4人以上8人以下の選手を指す。
 - (5) 参加規程に違反、又は不都合な行為があった場合はそのチームの出場を停止・失格とする。
 - (6) ケガ等の治療のための救急箱は各チームで用意し、参加チームは事前に選手の傷害保険に加入しておくこと。入らない場合は棄権とみなす。
 - (7) 試合終了後は、コート整備を行いゴミ等は各チームで責任をもって持ち帰ること。
 - (8) その他は、監督者会議申し合わせ事項による。
 - (9) 大会中は禁煙とする。

ソフトテニス競技(個人)実施要項



1. 試合方法
 - (1) 男女ともリーグ及びトーナメント方式で行う。
 - (2) 7ゲームマッチで行い、4ゲーム先取した方が勝ちとする。
 - (3) 試合は、3位決定戦を行う。
 - (4) その他、現行の日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブックに準ずる。
2. 審判
 - (1) 第1試合は本部が指名する。その後は敗者審判とする。
 - (2) 対戦終了後、勝者チームは対戦結果表を競技本部に持ってくること。
3. 参加規程
 - (1) 出場選手は選手登録をすること。登録以外者や他競技との二重登録者の出場を禁ずる。
出場した場合は、失格とする。
 - (2) 選手は日本ソフト連盟既定のユニフォームを着用し背部にはゼッケン(B5横サイズ)を付けること。
 - (3) ゼッケンはB5横サイズを基準とし上段に県名、中段に個人名、下段に学校名(略称可)を明記すること。
※日本ソフトテニス連盟ゼッケン規定参照
 - (4) 選手はテニス競技用シューズを履くこと。
 - (5) ラケットはソフトテニス連盟公認のラケットを使用すること。
4. 試合球
 - (1) JSTA公認球(ケンコーボール)を使用し大会本部が用意する。
5. 注意事項
 - (1) 大会運営の都合等でルール・組合せ・日程中止を含め一部変更する場合がある。
 - (2) 試合進行上、選手は常にテニスコート周辺に待機すること。試合開始時間は、開会式終了後指定する。
以後は前試合終了10分後とする。
さらに10分経過しても対戦チームが試合コートに入らない場合は棄権とみなす。
 - (3) 試合を行うチームの監督・選手以外は試合コート内に入らないこと。
 - (4) 参加規程に違反、又は不都合な行為があった場合はそのペアの出場を停止・失格とする。
 - (5) ケガ等の治療のための救急箱は各チームで用意し、参加チームは事前に選手の傷害保険に加入しておくこと。入らない場合は棄権とみなす。
 - (6) 試合終了後は、コート整備を行いゴミ等は各チームで責任をもって持ち帰ること。
 - (7) その他は、監督者会議申合せ事項による。
 - (8) 大会中は禁煙とする。

ソフトテニス団体(男子)

男子 団体戦

9月18日(木)

	Aパート	1	2	3	勝率	順位
①	福岡医健・スポーツ専門学校					
②	麻生情報ビジネス専門学校					
③	福岡医療専門学校					

	決勝	1	2	勝数	引分	負数	試合	得点	順位

ソフトテニス団体(女子)

女子 団体戦

9月18日(木)

	Aパート	1	2	勝率	順位
①	学校法人滋慶学園				
②	福岡医療専門学校				

	決勝	1	2	勝数	引分	負数	試合	得点	順位

ソフトテニス個人(男子)

男子 個人戦

9月19日(金)

No.	Aパート	選手名	1	2	3	4	勝率	順位
1	福岡医健・スポーツ専門学校	岩崎・徳本						
2	麻生情報ビジネス専門学校	福山・中原						
3	福岡医療専門学校	平田・那須						
4	平岡調理・製菓専門学校	最所・松田						

No.	Bパート	選手名	1	2	3	4	勝率	順位
5	九州医療スポーツ専門学校	久保田・平良						
6	福岡医健・スポーツ専門学校	井上・牧瀬						
7	麻生情報ビジネス専門学校	岩田・柳田						
8	平岡栄養士専門学校	福田・城後						

No.	Cパート	選手名	1	2	3	4	勝率	順位
9	福岡医健・スポーツ専門学校	蛭川・平満						
10	麻生情報ビジネス専門学校	佐野・菊池						
11	福岡医療専門学校	釘宮・平山						
12	平岡調理・製菓専門学校	中村・福田						

No.	Dパート	選手名	1	2	3	4	勝率	順位
13	麻生情報ビジネス専門学校	樹次・中川						
14	福岡医健・スポーツ専門学校	坂本・上田						
15	麻生情報ビジネス専門学校	瀬崎・佐藤						
16	福岡医療専門学校	青木・松永						

優勝

	準決勝①	選手名	1	2	勝率	順位
Aパート						
Bパート						

	準決勝②	選手名	1	2	勝率	順位
Cパート						
Dパート						

	決勝	選手名	1	2	勝率	順位

	3位決定	選手名	1	2	勝率	順位

ソフトテニス個人(女子)

女子 個人戦

9月19日(金)

No.	Aパート	選手名	1	2	3	勝率	順位
①	福岡医療専門学校	森・森江					
②	平岡調理・製菓専門学校	大庫・盛田					
③	福岡医療専門学校	満行・田中					

No.	Bパート	選手名	1	2	3	勝率	順位
④	福岡医療専門学校	平川・山下					
⑤	福岡医健・スポーツ専門学校	福井・三嶋					
⑥	福岡医療専門学校	木村・田代					

	決勝	選手名	1	2	勝率	勝数
Aパート						
Bパート						

	3位決定	選手名	1	2	勝率	勝数
Aパート						
Bパート						

ソフトテニス 試合進行表

団体戦 9月18日(木) 集合時間: 8:30 開会式: 9:20(9:00～の硬式テニス開会式終了後)

	⑫コート	審判	⑬コート	審判	⑭コート	審判	⑮コート	審判
第1試合	① 女 1-2		① 男 1-2				① 女 1-2	
第2試合			② 男 2-3					
第3試合			③ 男 1-3					
第4試合								

※1試合: 90分 審判: 学生審判

個人戦 9月19日(金) 集合時間: 8:30 試合開始: 9:20

	⑫コート	審判	⑬コート	審判	⑭コート	審判	⑮コート	審判
第1試合	1-2	3-4	女子 1-2	3	女子 4-5	3	13-14	15-16
第2試合	3-4	1-2	5-6	7-8	9-10	11-12	15-16	13-14
第3試合	1-3	2-4	7-8	5-6	11-12	9-10	13-15	14-16
第4試合	女子 2-3	1	5-7	6-8	9-11	10-12	女子 5-6	4
第5試合	2-4	1-3	6-8	5-7	10-12	9-11	14-16	13-15
第6試合	2-3	1-4	女子 1-3	2	女子 4-6	5	14-15	13-16
第7試合	1-4	2-3	6-7	5-8	10-11	9-12	13-16	14-15
第8試合			5-8	6-7	9-12	10-11		
第9試合	準決勝(A-B)		準決勝(C-D)		女子決勝		女子3位決定戦	
第10試合	決勝							

※1試合: 30分 審判: 学生審判

バドミントン競技(団体)実施要項



1. 試合方法
 - (1) 当該年度、日本バドミントン連盟競技規則に準ずる。
 - (2) トーナメント方式
 - (3) 1チーム4～8名による複、複、単(2D1S)とする。
(同一選手が複、単に重複して出場できる。しかし複に重複して出場できない)
D2連勝した場合Sは行わない。
(3ゲーム1セット2ゲーム先取)
(単複共に1ゲーム15点、延長なし)
 - (4) 試合の進行状況によっては特別ルールを適用する。
 - (5) 冷房を入れているため、シャトルがコートにより少し流れる場合がある。
(極力風量を抑えている)
2. 審判
 - (1) 主審は競技委員長が別途委嘱する。(原則:社会人クラブチーム)
 - (2) 線審は各チームから1人選出。
 - (3) 補助員(得点板)は審判の依頼により速やかに出ること。
3. 参加規程
 - (1) 必ず体育館シューズを使用すること。
 - (2) 選手は原則スポーツ用のシャツを短パンまたはジャージに入れておくこと。
服装に関してはユニフォーム等の厳しい規程を設定しない代わりに、バドミントン競技を行うに相応しい服装を指導すること。(アロハシャツや派手な刺繍のシャツなどは不適當)
Tシャツは、季節、試合数及び経済面を考慮して可とする。
監督者はデザイン等競技を行うに相応しいものを指導すること。
 - (3) 選手は背面にゼッケン(20cm×20cm程度)をつけること。
ゼッケンは上段に学校名(グループ校の区別を明記)、下段に個人名を黒マジックで明記すること。
 - (4) 出場選手は登録選手であること。登録外者や二重登録者を起用した場合は、出場停止とする。
4. 試合球
 - (1) 団体戦で各校(1ダース/学校)より提出されたものを使用する。(男女別にそれぞれ必要)
 - (2) 団体戦に出場しない学校は(半ダース/学校)提出する。(男女別にそれぞれ必要)
 - (3) シャトルはヨネックス社製NEW OFFICIALとする。(シャトルは3番を推奨する)
5. 注意事項
 - (1) 各試合の開始は直前の試合終了後、速やかに行う。
5分経過しても選手が現れない場合は棄権とする。
 - (2) 競技場内は飲食禁止、禁煙とする。
 - (3) 応援席などの貴重品の管理を十分行うこと。
 - (4) 体育館のゴミ箱を使用せずに必ず持ち帰ること。
 - (5) 体育館周辺にても同様に吸殻、ゴミ等のポイ捨てをしない。
 - (6) けが等の治療のための救急箱は各チームで用意し、参加チームは事前に選手の傷害保険に加入しておくこと。
 - (7) ラケット等の道具は選手が持参すること。(本部での貸し出しは行わない)

バドミントン競技(個人)実施要項



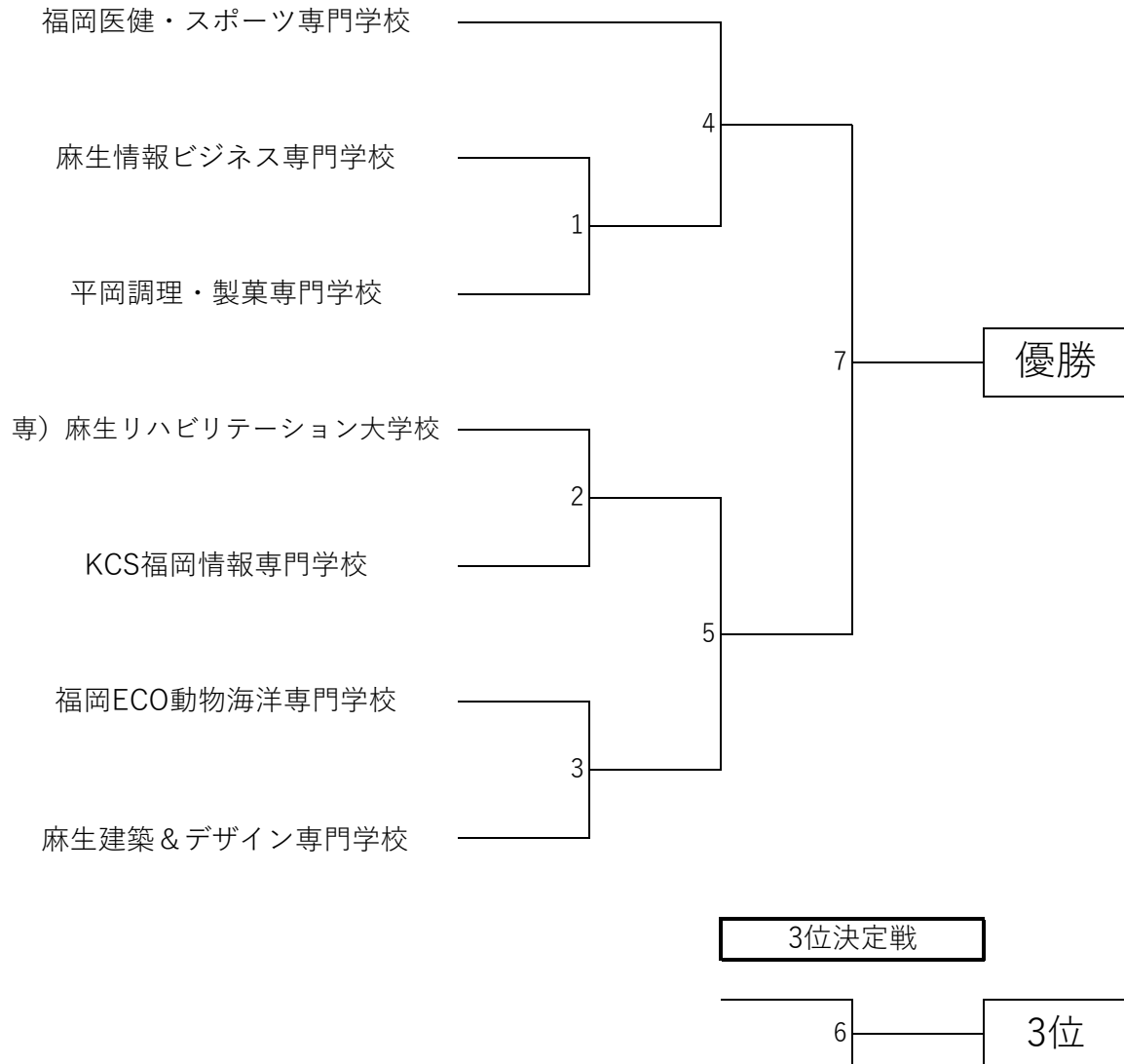
1. 試合方法
 - (1) 当該年度、日本バドミントン連盟競技規則に準拠する。
 - (2) トーナメント方式
 - (3) 男女共にシングルの個人戦とする。
1マッチ(1試合)は15点3ゲーム(2ゲーム先取)
延長はなし
 - (4) 試合の進行状況によっては特別ルールを適用する。
 - (5) 冷房を入れているため、シャトルがコートにより少し流れる場合がある。
(極力風量を抑えている)
2. 審判
 - (1) 主審は競技委員長が別途委嘱する。(原則:社会人クラブチーム)
 - (2) 線審は各チームから1人選出。
1回戦の線審は、お互いのチームから1人ずつ出し合うこと。
試合の勝敗にかかわらず、次の試合の線審につくこと。
準決勝の線審は、準々決勝の敗者が行うこと。決勝の主審・線審は本部より、3位決定戦は準決勝の敗者が線審を行うこと。
 - (3) 補助員(得点板)は審判の依頼により速やかに出ること。
3. 参加規程
 - (1) 必ず体育館シューズを使用すること。
 - (2) 選手はスポーツ用のシャツを短パンまたはジャージに入れておくこと。
服装に関してはユニフォーム等の厳しい規程を設定しない代わりに、バドミントン競技を行うに相応しい服装を指導すること。(アロハシャツや派手な刺繍のシャツなどは不適當)
Tシャツは、季節、試合数及び経済面を考慮して可とする。
監督者はデザイン等競技を行うに相応しいものを指導すること。
 - (3) 選手は背面にゼッケン(20cm×20cm程度)をつけること。
ゼッケンは上段に学校名(グループ校の区別を明記)、下段に個人名を黒マジックで明記すること。
 - (4) 出場選手は登録選手であること。登録外者や二重登録者を起用した場合は、出場停止とする。
4. 試合球
 - (1) 団体戦で各校(1ダース/学校)より提出されたものを使用する。(男女別にそれぞれ必要)
 - (2) 団体戦に出場しない学校は(半ダース/学校)提出する。(男女別にそれぞれ必要)
 - (3) シャトルはヨネックス社製NEW OFFICIALとする。(シャトルは3番を推奨する)
5. 注意事項
 - (1) 各試合の開始前は直前の試合の終了後、速やかに行う。
5分経過しても選手が現れない場合は棄権とする。
 - (2) 競技場内は飲食禁止、禁煙とする。
 - (3) 応援席などの貴重品の管理を十分行うこと。
 - (4) 体育館のゴミ箱を使用せずに必ず持ち帰ること。
 - (5) 体育館周辺にても同様に吸殻、ごみ等のポイ捨てをしない。
 - (6) けが等の治療のための救急箱は各チームで用意し、参加チームは事前に選手の傷害保険に加入しておくこと。
 - (7) ラケット等の道具は選手が持参すること。(本部での貸し出しは行わない)

令和7年度 バドミントン男子団体

トーナメント表

実施会場：中央体育館

日時：9月17日（水） 開会式 → 基礎打ち終了後 団体戦より試合開始
（9:00開場 9:30開会式）

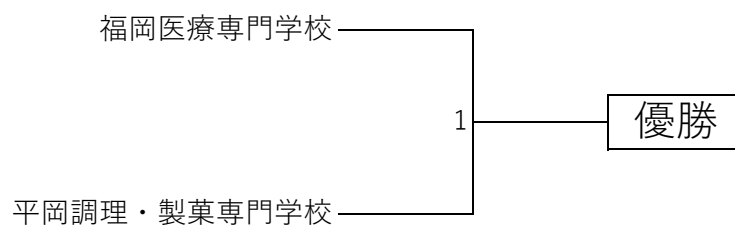


令和7年度 バドミントン女子団体

トーナメント表

実施会場：中央体育館

日時：9月17日（水） 開会式 → 基礎打ち終了後 団体戦より試合開始
（9:00開場 9:30開会式）



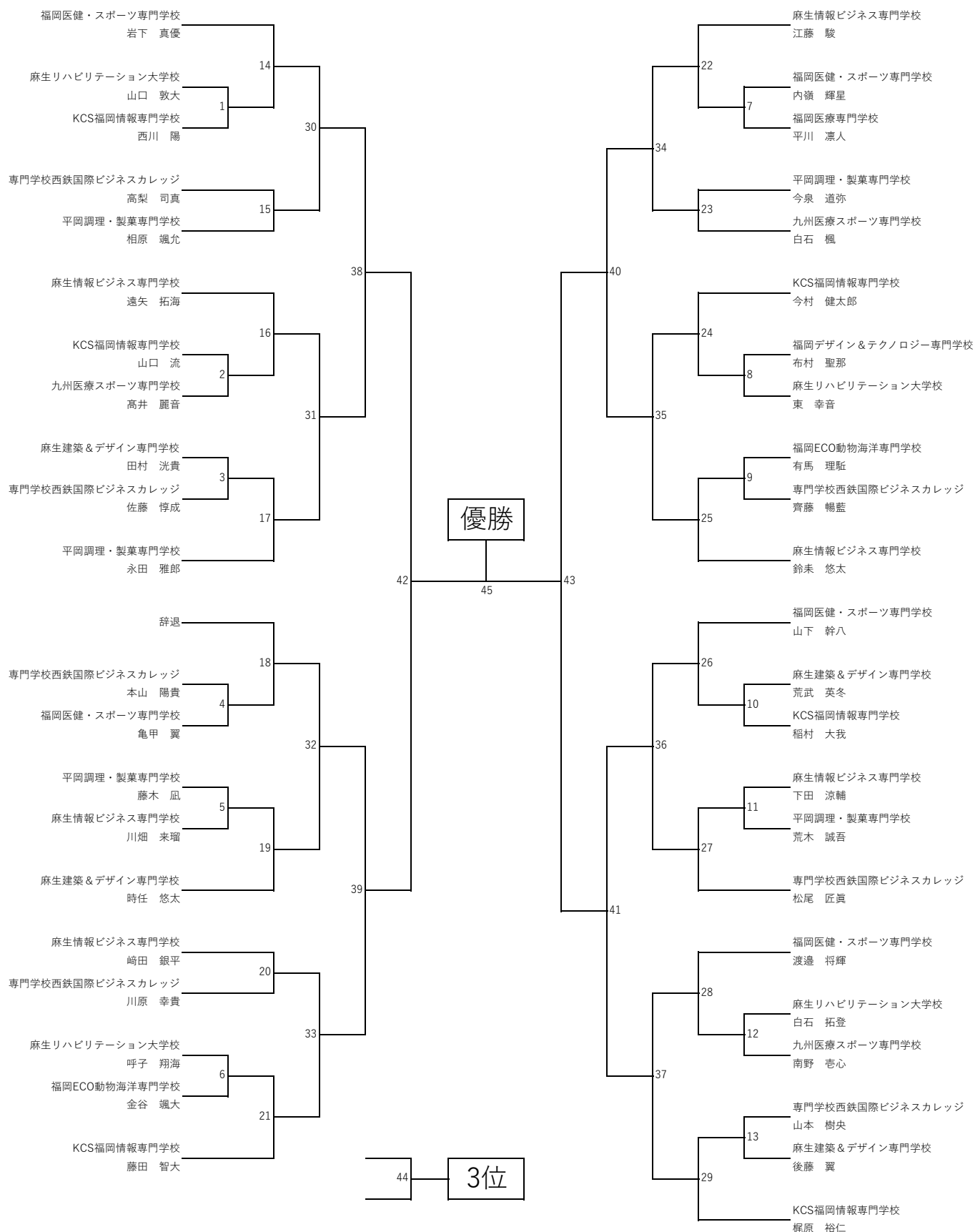
令和7年度 バドミントン男子個人

トーナメント表

実施会場：中央体育館

日時：9月17日（水）

開会式 → 基礎打ち終了後 団体戦終了後、試合開始
(9:00開場 9:30開会式)

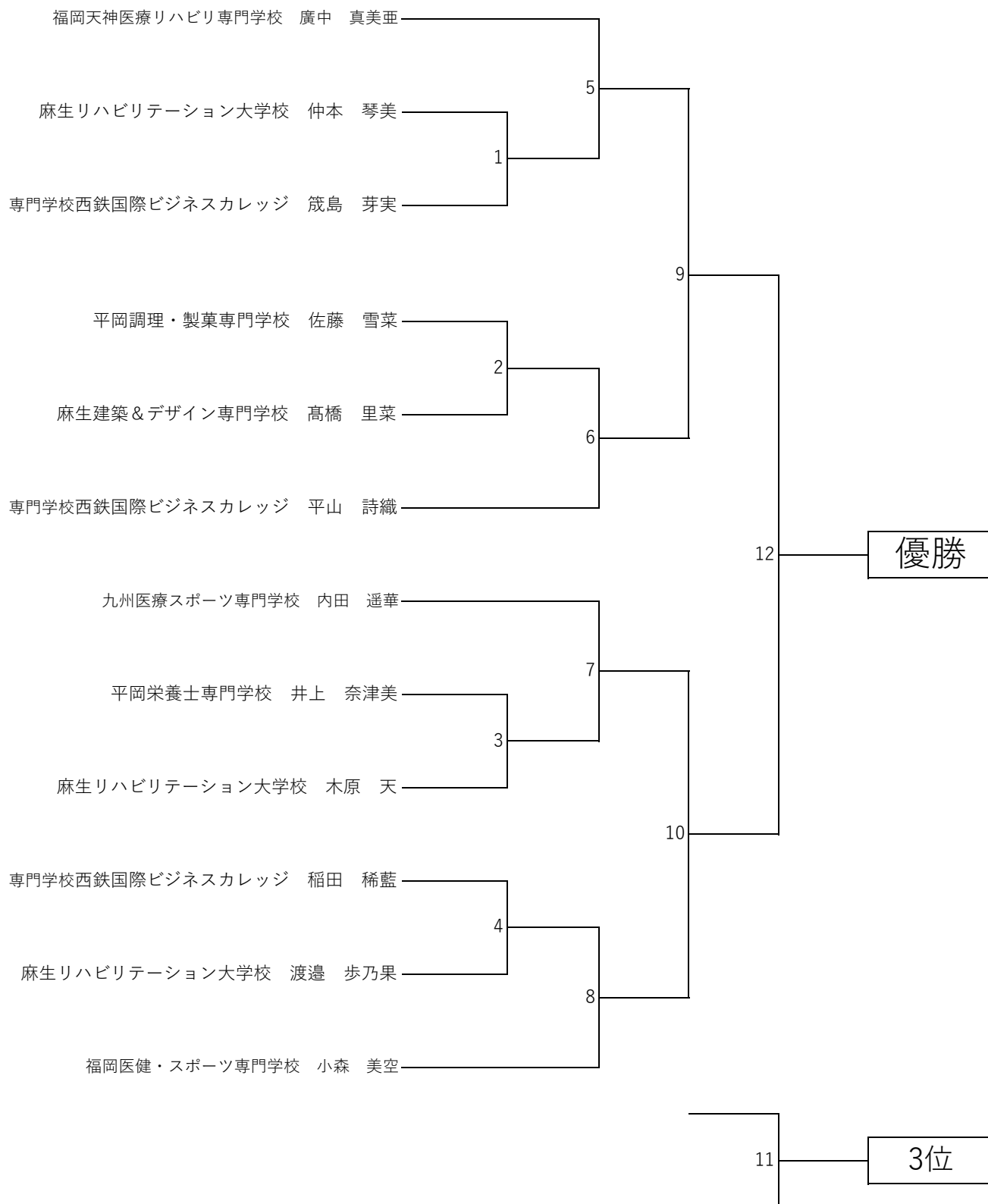


令和7年度 バドミントン女子個人

トーナメント表

実施会場：中央体育館

日時：9月17日（水）開会式 → 基礎打ち終了後 団体戦終了後、試合開始
(9:00開場 9:30開会式)



ユニフォーム・ゼッケンについて

- ・ゼッケンは、黒マジックで記載してください。
- ・ゼッケンは、ユニフォームへ縫い付けるか、四隅を安全ピンで留めてください。

◆軟式野球

- ・スパイク、ユニフォーム(全日本軟式野球連盟規則に準ずる)を着用すること。
- ・同一チームは、同じユニフォームを着用すること。(揃わない場合は事前申告)

◆フットサル

- ・ユニフォームはチーム内同一が望ましいがビブスでも可。ただし、ソックスはチーム内で同色を着用すること。ゴールキーパーは必ず別色とする。
- ・シューズはフットサル用もしくはトレーニングシューズとし、すね当ての着用を義務付ける。

◆バレーボール

- ・統一されたユニフォームまたは運動服を着用し、胸と背にゼッケンを付けること。
- ・リベロプレーヤーは、リベロとはっきり分かるユニフォームまたはビブスを着用すること。
- ・競技用シューズまたは体育館シューズを履くこと。
- ・監督・コーチ・マネージャーは、左胸部に既定のマークを付けること。
- ・ゼッケンサイズ:横20cm×縦20cm ※胸と背に付ける



上段:学校名 ※長い校名は省略可
姉妹校がある時は区別する

下段:番 号 ※数字の幅は2cm以上の太字

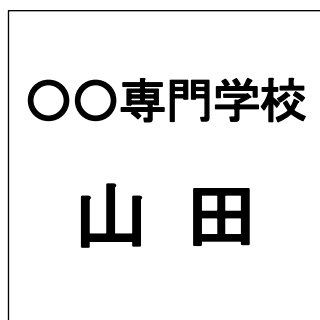
キャプテンは、胸の番号の下にキャプテンマーク(2cm×8cm)
を付けること。

◆バスケットボール

- ・チーム内揃いのユニフォームもしくはビブスの濃淡2着(同一単色もしくは無地が望ましい)を用意し、背番号は0番から2桁の番号であれば認める。
- ・パンツの長さはひざ上までとする。

◆卓球

- ・ユニフォームまたは運動服を着用し、背部にゼッケンを付けること。
- ・白上下着用を禁止。どうしても取り入れたい場合は袖のみ可とする。
- ・競技用シューズまたは体育館用運動靴を履くこと。
- ・ゼッケンサイズ:横20cm×縦20cm ※背部に付ける



上段:学校名 ※長い校名は省略可
姉妹校がある時は区別する

下段:個人名

◆硬式テニス

- ・ユニフォームまたは運動服を着用し、背部にゼッケンを付けること。
- ・競技用シューズを履くこと。
- ・ゼッケンがない選手は出場できない。
- ・ゼッケンサイズ:横20cm×縦20cm ※背部に付ける



上段:学校名 ※長い校名は省略可
姉妹校がある時は区別する

下段:個人名

◆ソフトテニス

- ・日本ソフトテニス連盟既定のユニフォームを着用し、背部にゼッケンを付けること。
- ・テニス競技用シューズを履くこと。
- ・サイズ:B5横サイズ ※背部に付ける



上段 1/4:県 名

中段 2/4:個人名

下段 1/4:学校名 ※長い校名は省略可
姉妹校がある時は区別する

◆バドミントン

- ・服装はユニフォーム等の厳しい規程を設定しない代わりに、競技を行うに相応しい服装とする。
- ・Tシャツは、季節、試合数及び経済面を考慮して可とする。
- ・監督者はデザイン等競技を行うに相応しいものを指導すること。
- ・背部にゼッケンを付けること。
- ・ゼッケンサイズ:横20cm×縦20cm ※背部に付ける



上段:学校名 ※長い校名は省略可
姉妹校がある時は区別する

下段:個人名

令和7度 第36回福岡県専門学校体育大会出場校

学校名	競技種目 性別	軟式 野球	フット サル	バレー ボール		バスケット ボール		卓球				硬式テニス				ソフトテニス				バドミントン				
				男	女	男	女	団体		個人		団体		個人		団体		個人		団体		個人		
								男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女			
1	学校法人平岡学園				1																			
2	平岡栄養士専門学校									3	1					1								1
3	平岡調理・製菓専門学校	1		1		1				3	2					1			2	1	1	1	5	1
4	学校法人滋慶学園							1									1							
5	福岡医健・スポーツ専門学校	1	1	1	1	1	1			3	1	1			1	1	1		4	1	1		5	1
6	福岡ECO動物海洋専門学校		1							1					1						1		2	
7	福岡デザイン＆テクノロジー専門学校																						1	
8	福岡ホテル・ウエディング＆製菓調理専門学校														1									
9	学校法人渡邊学園				1																			
10	専)コンピュータ教育学院 メディアコミュニケーション	1																						
11	麻生外語観光＆ブライダル専門学校							1		3														
12	麻生建築＆デザイン専門学校	1		1		1	1	1	1	3	3										1		4	1
13	麻生情報ビジネス専門学校	1				1		1		5	1					1		5			1		6	
14	北九州保育福祉専門学校									1														
15	北九州リハビリテーション学院			1		1																		
16	九州医療スポーツ専門学校	1	1	1	1	1	1			1					1			1					3	1
17	KCS福岡情報専門学校		1			1			1		4										1		6	
18	専)麻生工科自動車大学校					1				1														
19	専)麻生リハビリテーション大学校	1	1	1	1	1				1											1		4	3
20	専)西鉄国際ビジネスカレッジ		1					1	1	8	4												7	3
21	専)福岡カレッジ・オブ・ビジネス	1	1			1					1													
22	福岡医療専門学校	1	1	1	1	1	1	1		2	1				1		1	1	3	4		1	1	
23	福岡外語専門学校		1																					
24	福岡建設専門学校		1																					
25	福岡天神医療リハビリ専門学校																							1
	計	9	10	8	5	11	4	6	3	35	18	1	0	5	3	3	2	16	6	7	2	44	12	
	前回(令和6年度)大会計	9	13	7	5	9	6	6	3	44	17	2	0	14	3	4	2	17	5	7	1	50	17	

学校数 9 10 8 5 11 4 6 3 13 9 1 0 5 3 3 2 6 3 7 2 11 8

体育大会 参加にあたっての注意事項

◆競技運営について

- ・試合より早めに到着ください。到着したら監督（引率者）は、大会本部へ到着をお知らせください。試合時間への遅刻は没収試合とします。
- ・試合中は、審判、体育委員、競技委員の指示に従ってください。
- ・監督（引率者）は、帰る際に大会本部席へ寄ってからお帰りください。

◆マナーについて

- ・駐車可能台数に限りがあります。事前確認の上、できる限り乗り合わせてください。
- ・学生は全競技会場で禁煙とします。ただし、引率教員は会場での喫煙の取り扱いを確認し、それに従ってください。（所定の場所以外での喫煙は厳禁）
- ・ゴミ袋を持参し、弁当の殻その他のゴミは必ずお持ち帰りください。大会終了後は、施設の汚れなどを点検し、清掃してお帰りください。

◆出場辞退について

- ・出場を辞退する場合は、必ず「辞退届」を協会事務局に提出してください。（様式あり）

◆表彰について

①団体戦は以下のとおり表彰する。

- ・優 勝 優勝旗、賞状（会長賞、県知事賞）、最優秀選手賞（盾）
- ・準優勝 賞状（会長賞）
- ・3 位 賞状（会長賞）

※ただし、法人チームが上位三位以内に入ったときは、敢闘賞（賞状）を授与する。

②個人戦は以下のとおり表彰する。

- ・優 勝 盾、賞状（会長賞）
- ・準優勝 盾、賞状（会長賞）
- ・3 位 賞状（会長賞）

※ただし、参加チームが1校（個人は1名）で試合が成立しない場合は表彰しない。

◆健康・熱中症対策

- ・感染対策は、各校にて実施をお願いします。
- ・帽子や日傘を使用する、アイスパックや氷を準備するなどの熱中症対策をすること。
- ・競技ルールにとらわれず、水分・塩分補給や身体冷却のための時間を取ること。
- ・環境条件に応じて試合時間を調整すること。（試合数変更、試合時間短縮など）
- ・試合中に熱中症の兆候がみられた場合は、試合を中断・中止すること。
- ・選手同士で水分補給のタイミングをチェックし合い、熱中症のサインが見られた場合はすぐに申し出ること。
- ・屋内外にかかわらず、暑さ指数（WBGT）に基づいて、試合の中断・中止を判断します。

＜福岡市 熱中症情報＞

<https://heatstroke.city.fukuoka.lg.jp/>

＜日本気象協会 福岡県の熱中症情報＞

<https://tenki.jp/heatstroke/9/43/>



福岡市熱中症情報



福岡県熱中症情報

◆保険等の加入について

- ・各校で選手の傷害保険にご加入ください。
- ・ケガ等の治療のための救急箱は各チームでご用意ください。

◆安全対策

- ・競技委員は、不審者がいないか、不審物はないか、トイレ、更衣室等、定期的に巡回してください。
- ・痴漢・盗撮が疑われる行動をとる人物や不審物（カメラ等）を見つけた場合は、まずは会場担当者に連絡後、事務局に状況報告をお願いします。
- ・手荷物の管理は各自で徹底し、盗難に注意すること。

◆写真撮影について

- ・写真撮影は、試合中は原則としてフラッシュを使用しないこと。
- ・競技エリア内での撮影希望者は、大会本部で身分証（名刺、運転免許証等）を提示し、許可証を受け取ってください。ただし、学生同士の撮影は対象外です。

◆雨天時等の対応

- ・雨による中止の場合は、協会ホームページ（<https://www.fsk-net.or.jp/>）に掲載します。晴れの場合は掲載しません。（掲載がないときは、予定どおり実施します。）
- ・競技途中からの雨による中断については、各会場での判断となります。体育委員、競技委員長の指示に従ってください。どうしても勝敗がつかない場合は、抽選により九州大会出場校を決定する場合があります。あくまで最終手段ですが、予めお含みおきください。
- ・雷の音が聞こえたら、屋外での活動をすぐに中止し、屋内などの安全な場所（各会場で確認）に避難してください。「雷ナウキャスト」等で雷情報を確認し、雷が止んでから 30 分以上経過してから試合を再開してください。



雷ナウキャスト

一般社団法人 福岡県専修学校各種学校協会

TEL 092-292-6104 FAX 092-292-6197

<https://www.fsk-net.or.jp/>